



教育
目
標

東小だより 6/29

- ・明るく 助け合う子
- ・進んで考え 学ぶ子
- ・からだをきたえる子



発行:大泉町立東小学校

夏休みまであと一ヶ月、学習のまとめを

水泳の学習が始まり、夏の到来を感じます。5月から6月にかけて行われた修学旅行や授業参観も無事終わることができました。学校では一学期の学習のまとめの時期に入ります。家庭学習チャレンジ週間は期間限定ですが、学習そのものは毎日続いていきます。これをきっかけに自主勉強の習慣がつくとよいですね。日々の積み重ねが実を結びますので、家庭と学校とで子どもたちを応援していきましょう。

6月の朝会は、「なぜ、勉強をするのだろう」というお話でした。

校長先生の5年生のころの話です。校長先生が子どものころはサッカーよりも野球がはやっていて、空き地などでカラーボールを使って三角ベースなどをしていました。勉強は嫌いではなかったのですが、どうして勉強をしていたのかというと、「宿題だから、時間割にあるから、勉強をするのは子どもの仕事」と言われていたからです。

授業はなんとかついていけたのですが、5年生のあるときに算数の壁にぶつかりました。それは、ひまわりが大きくなるのを比べる問題でした。「今日のひまわりの高さは、昨日のひまわりの何倍ですか。」というものです。これには、まいりました。聞いているだけでは分からなかったのです。家に帰って、自分から勉強を始めたのはこのときからです。他人に言われてやったのではなく、自分で調べて分かるようになったとき、「分かるって気持ちいい」と思ったのです。

そうしたら勉強を続けることができるようになりました。勉強の面白さは、「分からないことが分かるようになった、知らなかったことを知ることができた、できなかったことができるようになった」という瞬間の気持ちよさなのだと言えます。だから、「できない、わからない、知らなかった。」というのは自分から勉強するチャンスなんですね。

こんな自主勉強もあります。『地震から身を守ること』最近、地震が多いですね。学校では訓練していますが、もしも、家にいるときに地震が来たらどうしますか？体が入るような机はありますか？家から外に出ますか？家の中にいますか？ペットを飼っている人はどうしますか？「自主勉強」というと気が進まないひともいるかもしれませんが、“自分が気になったことを調べる、やってみる”のは楽しいものです。

ぜひ、やってみてください。

修学旅行に行ってきました！②

今回は2年生の修学旅行と5年生のSUBARU見学の一部を紹介します。

2年生 栃木県こども総合科学館



5年生 SUBARU見学とぐんまこどもの国

